



**全国万引犯罪防止機構、平成26年度通常総会6/18
変化する情勢に果敢に対応、ネット上での不正品流通防止へ提言**

特定非営利活動法人全国万引犯罪防止機構（事務局・東京、河上和雄理事長）は6月18日、都内において平成26年度通常総会を開催した。平成25年度の事業報告・決算報告について確認したほか、平成26年度の事業計画・予算報告を審議し、さらに近年、問題となっているネット上における不正品流通の防止に関する提言をまとめて、全議案を満場一致で可決、成立した。続いて行なわれた調査報告やシンポジウム、情報交換会にも関係者が多数駆けつけて、盛況だった。

河上理事長に代わってあいさつした竹花豊副理事長は、万引犯罪の動向について、「当機構が立ちあがったころは、『少年による万引をどう防ぐか』が主要なテーマだったが、今ではこれに加えて『高齢者による万引にどう対処したらよいのか』という問題が提起されている。さらに、集団で多数の商品を持ち去る組織的犯行も増えており、こういった状況の変化が顕著になってきている」